

3 下水道計画の基本的事項

3.1. 計画目標年次

『下水道施設計画・設計指針と解説－2009年－ 日本下水道協会（以下、『設計指針』という。）』では、基準年から概ね20年～30年の間で定めるとされており、本計画では、基準年（平成28年度）から概ね20年後の平成47年度とする。

ただし、上位計画である名港流総計画の平成37年度目標値を達成することを確認する必要がある。

以下に基本計画、名港流総計画、汚水処理構造の策定年度と計画目標年次を示す。

表 3-1 計画目標年次

策定年度	計画	計画目標年次
平成18年度	基本計画見直し	平成37年度
平成20年度	名古屋港海域等流域別下水道整備総合計画 (以下、『名港流総計画』という。)	平成37年度
平成23年度	全県域汚水適正処理構想	平成42年度
平成24年度	基本計画見直し（以下、『既計画』という。)	平成42年度
平成27年度	全県域汚水適正処理構想 (以下、『汚水処理構想』という。)	平成42年度
平成29年度	今回基本計画見直し（以下、『今回計画』という。)	平成47年度

3.2. 排除方式

下水排除方式としては、公共用水域の水質保全および事業効果の速効性から、分流方式を採用する。

3.3. 下水道計画区域

汚水の計画区域は、汚水処理構想で設定した区域として、計画区域面積は2,932.43haとする。雨水の計画区域は前計画の区域と同一として、計画区域面積は3,480haとする。

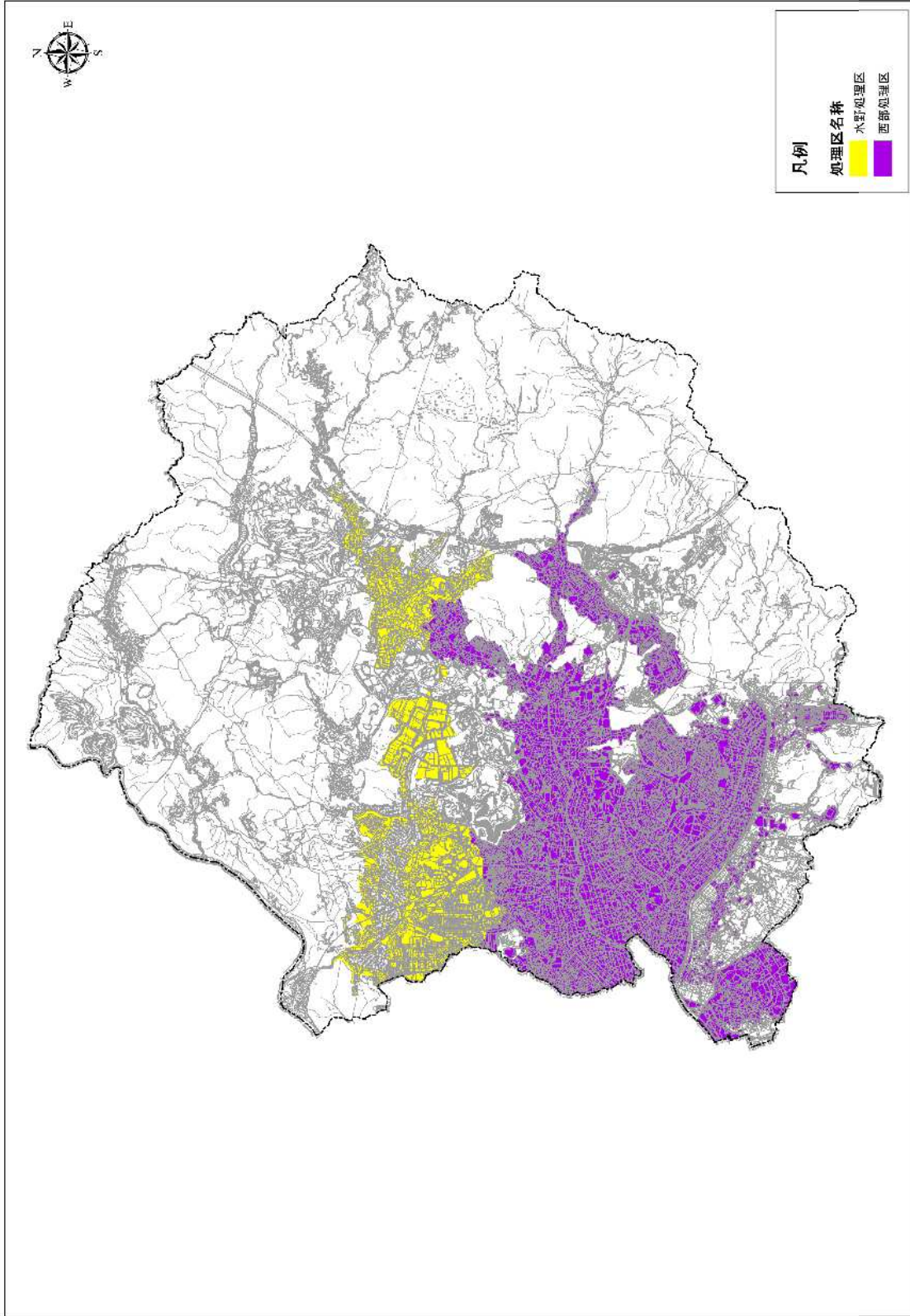


图 3-1 下水道計画区域

名古屋都市計画用途地域の変更（瀬戸市決定） 【新旧対象表】

種類	面積	建築物の容積率	建築物の建ぺい率	外壁の退距離の限度	建築物の敷地面積の最低限度	建築物の高さ限度	備考
第一種低層住居専用地域	約 20.80 ha (約 56.75 ha) (約 55.80 ha)	5/10以下	3/10以下	—	—	10m	
	約 75.87 ha (約 72.96 ha)	8/10以下	5/10以下	—	—	10m	
	約 246.40 ha (約 250.70 ha)	10/10以下	6/10以下	—	—	10m	
	約 172.11 ha (約 194.97 ha)	15/10以下	6/10以下	—	—	10m	
	小 計 約 515.18 ha (約 574.43 ha)						
第二種低層住居専用地域	約 7.29 ha (約 7.40 ha)	10/10以下	6/10以下	—	—	10m	
第一種中高層住居専用地域	約 69.63 ha (約 69.14 ha)	10/10以下	6/10以下	—	—	—	
	約 131.56 ha (約 127.39 ha)	15/10以下	5/10以下	—	—	—	
	約 133.82 ha (約 139.88 ha)	15/10以下	6/10以下	—	—	—	
	約 97.47 ha (約 107.99 ha)	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
	小 計 約 432.48 ha (約 444.40 ha)						
第一種住居地域	約 567.79 ha (約 545.94 ha) (約 609.20 ha)	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
第二種住居地域	約 3.97 ha (約 4.00 ha)	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
準住居地域	約 29.98 ha (約 32.62 ha)	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
近隣商業地域	約 40.82 ha (約 39.99 ha)	20/10以下	8/10以下	—	—	—	
	約 6.13 ha (約 4.99 ha)	30/10以下	8/10以下	—	—	—	
小 計	約 46.95 ha (約 44.98 ha)						
商業地域	約 107.46 ha (約 110.00 ha)	40/10以下	—	—	—	—	
準工業地域	約 656.44 ha (約 642.34 ha) (約 582.93 ha)	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
工業地域	約 129.15 ha (約 129.00 ha)	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
工業専用地域	約 115.00 ha	20/10以下	6/10以下	—	—	—	
合計	約 2,611.69 ha (約 2,655.10 ha)						

「種類、位置及び区域は計画図表示のとおり」

「面積欄の（ ）書きは変更前」

表 3-2 下水道計画区域面積

(ha)

用途地域	西部	水野	計
第一種低層住居専用地域	268.65	246.53	515.18
第二種低層住居専用地域	6.46	0.83	7.29
第一種中高層住居専用地域	337.32	95.16	432.48
第一種住居地域	465.71	102.08	567.79
第二種住居地域	1.40	2.57	3.97
準住居地域	29.98	—	29.98
近隣商業地域	37.24	9.71	46.95
商業地域	102.34	5.12	107.46
準工業地域	535.22	121.22	656.44
工業地域	125.99	3.16	129.15
工業専用地域	—	115.00	115.00
小計	1,910.31	701.38	2,611.69
市街化調整区域	232.81	87.93	320.74
計	2,143.12	789.31	2,932.43

3.4. 下水道計画人口

3.4.1 行政区域内人口の推定

平成 47 年までの行政区域内人口を推計する。

1) 上位計画、関連計画

第 6 次瀬戸市総合計画によると、大規模な住宅開発等により平成 22 年まで人口増加を続けてきたが、その後、長期の人口減少局面に入ると予想されており、その推計値は平成 37 年で 123,969 人、平成 47 年で 113,166 人としている。

名港流総計画における将来人口の推計は、平成 27 年で 134,800 人、平成 37 年で 132,800 人としている。

2) コーホート法による将来人口の推計

将来人口の推計は、名港流総計画および汚水処理構想で採用したコーホート要因法により行うものとする

コーホート要因法は、年齢5歳階級別・男女別人口に、それぞれ対応する生残率・婦人子ども比及び出生性比・移動率等に乗じて5年後の将来人口を繰り返し推計していく方法であり、以下のⅠ～Ⅳを考慮して算定する。

a) 趨勢人口

Ⅰ) 基準人口

推移の出発点となる基準人口は、平成27年度末（平成28年4月1日人口）とする。

Ⅱ) 生残率、Ⅲ) 婦人子ども比、Ⅳ) 出生性比、Ⅴ) 移動率

国立社会保障・人口問題研究所（以下、『社人研』という。）の平成25年3月推計値（市町村別）を用いる。

表 3-3 5歳階級別生残率・移動率

期首年齢 → 期末年齢	①5歳階級別生残率						②純移動率					
	平成22～27年 (2010～2015)	平成27～32年 (2015～2020)	平成32～37年 (2020～2025)	平成37～42年 (2025～2030)	平成42～47年 (2030～2035)	平成47～52年 (2035～2040)	平成22～27年 (2010～2015)	平成27～32年 (2015～2020)	平成32～37年 (2020～2025)	平成37～42年 (2025～2030)	平成42～47年 (2030～2035)	平成47～52年 (2035～2040)
男												
0～4→5～9	0.99915	0.99927	0.99935	0.99941	0.99947	0.99952	0.05967	0.04003	0.04075	0.04101	0.04088	0.04000
5～9→10～14	0.99953	0.99959	0.99963	0.99966	0.99969	0.99971	0.01782	0.01003	0.01119	0.01136	0.01144	0.01135
10～14→15～19	0.99896	0.99906	0.99914	0.99921	0.99927	0.99932	0.06970	0.05006	0.04831	0.04910	0.04910	0.04907
15～19→20～24	0.99764	0.99781	0.99795	0.99807	0.99817	0.99826	-0.04619	-0.02550	-0.02510	-0.02587	-0.02711	-0.02752
20～24→25～29	0.99724	0.99736	0.99746	0.99754	0.99761	0.99766	-0.15935	-0.10173	-0.10206	-0.10147	-0.10097	-0.10125
25～29→30～34	0.99703	0.99715	0.99723	0.99730	0.99736	0.99741	0.01301	0.01344	0.01397	0.01336	0.01381	0.01342
30～34→35～39	0.99635	0.99652	0.99663	0.99674	0.99681	0.99688	0.03478	0.02600	0.02603	0.02417	0.02302	0.02452
35～39→40～44	0.99459	0.99485	0.99505	0.99521	0.99535	0.99546	0.01343	0.00909	0.01063	0.01001	0.00901	0.00844
40～44→45～49	0.99136	0.99181	0.99216	0.99246	0.99270	0.99291	-0.00607	-0.00545	-0.00542	-0.00543	-0.00550	-0.00544
45～49→50～54	0.98639	0.98708	0.98761	0.98806	0.98843	0.98875	-0.00478	-0.00460	-0.00474	-0.00481	-0.00471	-0.00475
50～54→55～59	0.97865	0.97971	0.98052	0.98119	0.98176	0.98223	-0.01355	-0.01103	-0.01082	-0.01105	-0.01115	-0.01102
55～59→60～64	0.96495	0.96670	0.96805	0.96922	0.97023	0.97111	-0.00161	-0.00291	-0.00284	-0.00287	-0.00328	-0.00284
60～64→65～69	0.95131	0.95401	0.95612	0.95796	0.95958	0.96103	-0.00237	-0.00335	-0.00289	-0.00280	-0.00272	-0.00321
65～69→70～74	0.92140	0.92598	0.92955	0.93267	0.93541	0.93784	-0.00454	-0.00230	-0.00358	-0.00318	-0.00304	-0.00286
70～74→75～79	0.85743	0.86602	0.87285	0.87877	0.88395	0.88851	-0.00316	-0.00426	-0.00109	-0.00376	-0.00301	-0.00275
75～79→80～84	0.75232	0.76611	0.77719	0.78699	0.79572	0.80353	-0.01244	-0.01053	-0.01236	-0.00835	-0.01312	-0.01180
80～84→85～89	0.61325	0.63272	0.64839	0.66245	0.67513	0.68660	-0.04077	-0.03018	-0.03188	-0.03403	-0.02877	-0.03500
85～→90～	0.34468	0.36047	0.37373	0.38591	0.39715	0.40753	0.02570	0.02844	0.02196	0.01452	0.01186	0.02010
女												
0～4→5～9	0.99930	0.99939	0.99945	0.99950	0.99954	0.99958	0.06254	0.04223	0.04280	0.04311	0.04299	0.04210
5～9→10～14	0.99958	0.99962	0.99965	0.99968	0.99971	0.99973	0.01141	0.00619	0.00718	0.00741	0.00748	0.00741
10～14→15～19	0.99950	0.99954	0.99957	0.99959	0.99961	0.99963	0.01363	0.00850	0.00832	0.00833	0.00834	0.00813
15～19→20～24	0.99908	0.99912	0.99915	0.99918	0.99920	0.99921	-0.01170	0.00211	0.00320	0.00292	0.00200	0.00158
20～24→25～29	0.99868	0.99874	0.99879	0.99884	0.99887	0.99891	-0.07635	-0.04352	-0.04273	-0.04230	-0.04219	-0.04269
25～29→30～34	0.99841	0.99850	0.99856	0.99862	0.99867	0.99871	-0.00726	-0.00249	-0.00022	-0.00043	-0.00072	-0.00101
30～34→35～39	0.99785	0.99797	0.99807	0.99815	0.99821	0.99827	0.02501	0.01855	0.01877	0.01769	0.01742	0.01635
35～39→40～44	0.99690	0.99707	0.99719	0.99730	0.99739	0.99747	0.01378	0.00897	0.01110	0.01047	0.00980	0.00971
40～44→45～49	0.99532	0.99558	0.99578	0.99595	0.99609	0.99621	0.00268	0.00072	0.00120	0.00174	0.00147	0.00125
45～49→50～54	0.99252	0.99294	0.99327	0.99355	0.99381	0.99402	0.00064	-0.00075	-0.00080	-0.00063	-0.00026	-0.00047
50～54→55～59	0.98912	0.98970	0.99016	0.99056	0.99090	0.99121	0.00181	-0.00011	-0.00002	-0.00010	0.00006	0.00050
55～59→60～64	0.98418	0.98501	0.98568	0.98626	0.98678	0.98724	-0.00189	-0.00219	-0.00192	-0.00182	-0.00190	-0.00180
60～64→65～69	0.97703	0.97835	0.97939	0.98031	0.98113	0.98186	-0.00023	-0.00102	-0.00078	-0.00075	-0.00068	-0.00088
65～69→70～74	0.96357	0.96585	0.96767	0.96925	0.97065	0.97190	-0.00156	-0.00085	-0.00155	-0.00124	-0.00122	-0.00113
70～74→75～79	0.93722	0.94186	0.94559	0.94884	0.95171	0.95427	0.00517	0.00214	0.00373	0.00289	0.00365	0.00338
75～79→80～84	0.88266	0.89171	0.89893	0.90525	0.91083	0.91582	-0.00379	-0.00394	-0.00485	-0.00250	-0.00511	-0.00411
80～84→85～89	0.77386	0.79038	0.80356	0.81514	0.82537	0.83447	-0.01313	-0.01051	-0.01108	-0.01239	-0.00826	-0.01370
85～→90～	0.48287	0.49996	0.51410	0.52691	0.53854	0.54917	0.03665	0.03455	0.02824	0.01795	0.01462	0.02303

表 3-4 婦人子ども比及び出生性比

項目	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年	平成52年
	(2015)	(2020)	(2025)	(2030)	(2035)	(2040)
婦人子ども比	0.19579	0.18248	0.18182	0.18651	0.19102	0.19172
出生性比	105.41	105.40	105.40	105.40	105.40	105.41

次頁に連区別推計結果を示す。

表 3-5 コーホート要因法による趨勢人口推計結果

連区名	基準人口 (平成27年度)			平成32年			平成37年			平成42年			平成47年		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
道泉	2,043	2,134	4,177	1,973	2,079	4,052	1,888	2,008	3,896	1,796	1,934	3,730	1,702	1,848	3,550
深川	24	1,224	2,347	1,036	1,139	2,175	947	1,045	1,992	863	952	1,815	783	868	1,651
古瀬戸	37	1,813	3,527	1,614	1,733	3,347	1,507	1,636	3,143	1,392	1,529	2,921	1,281	1,417	2,698
東明	73	1,691	3,294	1,522	1,637	3,159	1,431	1,566	2,997	1,340	1,480	2,820	1,251	1,389	2,640
祖母懐	32	1,478	2,848	1,292	1,400	2,692	1,207	1,314	2,521	1,120	1,221	2,341	1,034	1,128	2,162
陶原	98	3,925	7,606	3,569	3,814	7,383	3,428	3,675	7,103	3,274	3,516	6,790	3,115	3,357	6,472
長根	223	4,604	9,219	4,551	4,597	9,148	4,454	4,546	9,000	4,327	4,457	8,784	4,187	4,338	8,525
效範	361	9,466	18,544	8,951	9,426	18,377	8,731	9,295	18,026	8,444	9,087	17,531	8,142	8,841	16,983
水南	189	5,560	10,915	5,242	5,519	10,761	5,069	5,432	10,501	4,864	5,303	10,167	4,649	5,137	9,786
水野	301	4,812	9,472	4,601	4,785	9,386	4,493	4,725	9,218	4,356	4,638	8,994	4,184	4,518	8,702
西陵	162	4,219	8,309	3,983	4,193	8,176	3,828	4,123	7,951	3,647	4,005	7,652	3,469	3,862	7,331
原山台	89	2,251	4,275	1,931	2,209	4,140	1,818	2,131	3,949	1,701	2,017	3,718	1,595	1,891	3,486
萩山台	43	1,950	3,713	1,660	1,898	3,558	1,534	1,815	3,349	1,410	1,702	3,112	1,310	1,572	2,882
八幡台	64	2,631	4,927	2,180	2,586	4,766	2,030	2,503	4,533	1,871	2,378	4,249	1,735	2,222	3,957
品野	38	1,733	3,499	1,639	1,644	3,283	1,512	1,550	3,062	1,393	1,451	2,844	1,279	1,347	2,626
下品野	154	3,777	7,579	3,690	3,728	7,418	3,547	3,644	7,191	3,377	3,524	6,901	3,206	3,380	6,586
山口	237	4,339	9,035	4,625	4,340	8,965	4,517	4,310	8,827	4,372	4,245	8,617	4,194	4,136	8,330
本地	136	2,835	5,685	2,811	2,825	5,636	2,742	2,796	5,538	2,649	2,741	5,390	2,544	2,663	5,207
藁野	123	2,598	5,257	2,640	2,610	5,250	2,592	2,597	5,189	2,525	2,563	5,088	2,451	2,514	4,965
新郷	119	3,337	6,448	3,037	3,287	6,324	2,938	3,226	6,164	2,818	3,147	5,965	2,681	3,042	5,723
計	4,546	66,377	130,676	62,547	65,449	127,996	60,213	63,937	124,150	57,539	61,890	119,429	54,792	59,470	114,262

単位:人

b) 開発人口

既計画では、都市計画マスタープランで計画されていた①瀬戸品野西土地区画整理事業、②瀬戸幡野東土地区画整理事業、③瀬戸塩草土地区画整理事業、④山手特定土地区画整理事業、⑤水野特定土地区画整理事業に係わる開発人口が見込まれていた。

今回計画では、都市計画マスタープランを確認した結果、区画整理事業に関する記述が確認できなかったが、①～⑤の区画整理区域を住宅地図で確認したところ、③の瀬戸塩草区画整理事業に関する家屋建設が進んでいない状況が確認できた。したがって、今回計画では、③瀬戸塩草区画整理事業のみ開発人口を見込む。

瀬戸塩草区画整理事業に関する計画戸数・計画人口は、塩草土地区画整理組合が公表している計画戸数 875 戸、計画人口約 2,800 人を開発人口として見込む。

開発人口全てが市外からの転入ではなく、市内から住み替え移転も考えられるため、過年度の実績（連区別自然増減・社会増減・市内転居統計）から、区画整理事業を実施している連区を抽出し整理を行った。連区内で増減はあるものの、区画整理地区では転入や市内転居による増加分のみを対象として集計するものとした。

市外転入：市内転居の比率は概ね 60：40 となることから、計画人口 2,800 人の 60% を開発人口として見込む。

表 3-6 開発区域の市外転入：市内転居比率（表 3-7 合計表の平均値を抜粋）

(人)

①転入	②市内転居増	②/ (①+②)
19,843	15,239	43.4%

表 3-7 開発区域の市外転入・転出比率内訳

東明連区(瀬戸塩草)

単位:人

年月	自然増減			社会増減					市内転居			計	③= ②/(①+②)
	出生	死亡	差引	①転入	転出	転入-転出	その他	差引	②転居増	転居減	差引		
H24.4	20	31	-11	47	67	-20	-2	-22	59	83	-24	-57	55.7%
H25.4	8	39	-31	99	77	22	-2	20	54	57	-3	-14	35.3%
H26.4	14	41	-27	139	87	52	3	55	44	35	9	37	24.0%
H27.4	25	34	-9	96	69	27	1	28	81	71	10	29	45.8%
H28.4	28	44	-16	105	84	21	-3	18	83	74	9	11	44.1%
計	95	189	-94	486	384	102	-3	99	321	320	1	6	39.8%

市全域

単位:人

年月	自然増減			社会増減					市内転居			計	③= ②/(①+②)
	出生	死亡	差引	①転入	転出	転入-転出	その他	差引	②転居増	転居減	差引		
H24.4	952	1204	-252	3,882	4,110	-228	-168	-396	2,991	2,991	0	-648	43.5%
H25.4	843	1170	-327	3,967	4,060	-93	-12	-105	3,279	3,279	0	-432	45.3%
H26.4	934	1296	-362	4,027	4,083	-56	-11	-67	2,949	2,949	0	-429	42.3%
H27.4	805	1295	-490	3,983	4,145	-162	59	-103	3,037	3,037	0	-593	43.3%
H28.4	828	1289	-461	3,984	3,962	22	61	83	2,983	2,983	0	-378	42.8%
計	4362	6254	-1,892	19,843	20,360	-517	-71	-588	15,239	15,239	0	-2,480	43.4%

表 3-8 に示すように瀬戸塩草土地区画整理事業の計画人口約 2,800 人の内、60%の 1,700 人を市外からの転入人口として見込む。

表 3-8 開発人口採用値(塩草)

区画整理名	計画戸数 (戸)	① 計画人口 (人)	② 市外転入率	③=①×② 転入人口 (人)
塩草	875	2,800	60%	1,700

表 3-9 行政人口と関連計画の推計人口

単位：人

区 分	計画 策定年度	2015年 (H27年)	2020年 (H32年)	2025年 (H37年)	2026 (H38年)	2030年 (H42年)	2035年 (H47年)
①第6次総合計画(施策考慮)	平成28年	130,995	129,650	127,275		124,507	121,946
②第6次総合計画(市推計値)	平成28年	130,995	128,161	123,969		118,875	113,166
③都市計画マスタープラン	平成29年				126,721		
④名港流総計画	平成26年	134,800		132,800			
⑤H24年基本計画	平成24年	131,818	128,849	125,105		120,227	
⑥社人研推計値	平成24年	130,885	128,223	124,326		119,601	114,394
⑦H27污水处理構想	平成27年			125,105		120,277	
⑧推計値(H27年基準)	趨勢人口	130,676	127,996	124,150		119,429	114,262
	開発人口	0		850		1,275	1,700
	計	130,676	127,996	125,000		120,704	115,962
今回採用値		130,700		125,100			116,000

備考)H37年採用値は、趨勢人口と開発人口を100人単位で丸めた値を採用している

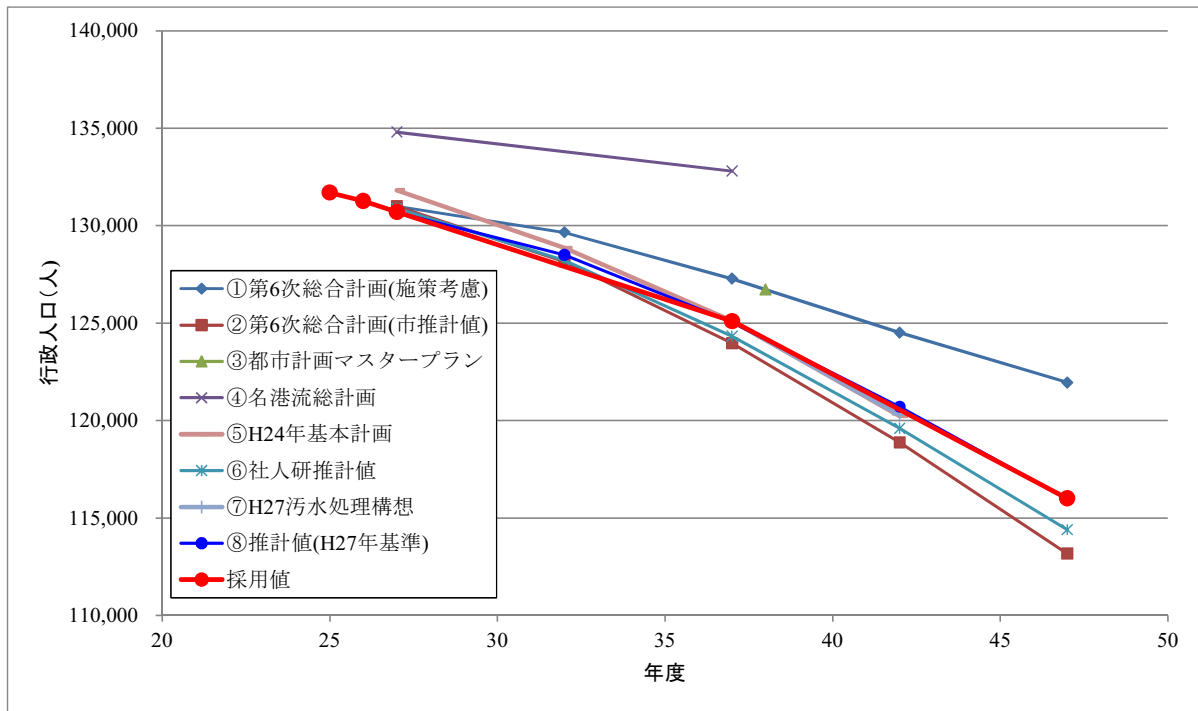


図 3-2 行政人口と関連計画の推計人口

②第6次総合計画(市推計値)と⑧今回計画推計値(趨勢人口)が比較的近いいため、⑧今回計画推計値(趨勢人口)+開発人口を採用する。

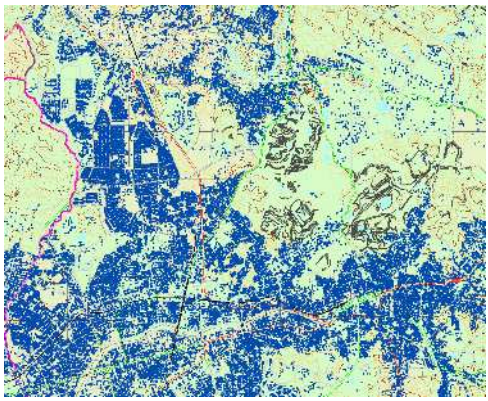
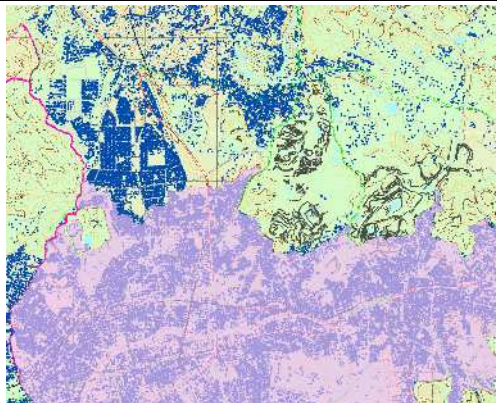
表 3-10 行政人口採用値

単位：人

項目	計画名	名港流総計画(H37)	既計画(H42)	今回計画(H47)
行政区域全体		132,800	120,200	116,000

3.4.2 処理区域内人口の推定

前項で推定した連区別人口を、連区内で配分する。人口配分方法は、ゼンリン住宅地図データ（2016年調査）上で集計した現況の家屋数比（≒世帯数）によるものとする。以下に手順を示す。

	人口配分の作業内容	例
STEP1	住宅地図上で、連区ごとの世帯数を集計 ※図に表示されているプロットは家屋。別データを用いて世帯数に換算	
STEP2	各処理区のレイヤーを重ね、処理区ごとの世帯数を集計 ※図に表示されているのは西部処理区	
STEP4	集計結果を実績世帯数（平成28年4月1日）により補正	—
STEP5	補正した世帯数比により、人口を分配する	—

計画目標年次における処理区域内人口の推計結果を以下に示す。

表 3-11 処理区域内人口

単位:人

項	目	名港流総計画	既計画(H42年)	今回計画(H47年)
下水道 計画区域内	西部処理区	107,700	94,800	94,820
	水野処理区	23,400	20,700	17,537
	小計	131,100	115,500	112,357
下水道計画区域外		1,700	4,700	3,643
計		132,800	120,200	116,000

表 3-12 地区別用途別世帯数(H28)

単位：世帯

地区名	市街化区域					市街化調整区域	計	
	住居系	商業系	準工業	工業系	小計			
瀬戸川右岸	8,572	1,375	2,863	1,531	14,341	43	14,384	
瀬戸川左岸	8,062	1,680	5,147	-	14,889	324	15,213	
矢田川右岸	趨勢	10,504	430	403	-	11,337	-	11,514
	開発	-	-	-	-	-	-	-
	計	10,504	430	403	-	11,337	-	11,514
矢田川左岸	-	-	140	516	656	1,603	2,259	
水野下流	3,911	6	904	23	4,844	480	5,324	
水野上流	1,666	113	756	-	2,535	310	2,845	
処理区外	-	-	-	-	-	1,697	1,697	
計	32,715	3,604	10,213	2,070	48,602	4,457	53,236	

表 3-13 地区別用途別世人口(H47)

単位：人

地区名	市街化区域					市街化調整区域	計	
	住居系	商業系	準工業	工業系	小計			
瀬戸川右岸	18,409	2,952	6,147	3,287	30,795	92	30,887	
瀬戸川左岸	17,309	3,606	11,050	-	31,965	695	32,660	
矢田川右岸	趨勢	22,553	924	865	-	24,342	380	24,722
	開発	1,700	-	-	-	1,700	-	1,700
	計	24,253	924	865	-	26,042	380	26,422
矢田川左岸	-	-	301	1,108	1,409	3,442	4,851	
水野下流	8,397	13	1,941	49	10,400	1,030	11,430	
水野上流	3,577	242	1,623	-	5,442	665	6,107	
処理区外	-	-	-	-	-	3,643	3,643	
計	71,945	7,737	21,927	4,444	106,053	9,947	116,000	

表 3-14 地区別用途別世人口(H37)

単位：人

地区名	市街化区域					市街化調整区域	計	
	住居系	商業系	準工業	工業系	小計			
瀬戸川右岸	19,994	3,208	6,679	3,572	33,453	101	33,554	
瀬戸川左岸	18,809	3,921	12,008	-	34,738	756	35,494	
矢田川右岸	趨勢	24,505	1,003	940	-	26,448	413	26,861
	開発	900	-	-	-	900	-	900
	計	25,405	1,003	940	-	27,348	413	27,761
矢田川左岸	-	-	327	1,204	1,531	3,740	5,271	
水野下流	9,125	14	2,109	54	11,302	1,120	12,422	
水野上流	3,886	264	1,764	-	5,914	724	6,638	
処理区外	-	-	-	-	-	3,960	3,960	
計	77,219	8,410	23,827	4,830	114,286	10,814	125,100	